

公立高等学校の変更点

現在わかっている公立高校の変更点をまとめておきます。

①令和4年度から「大阪市立」の学校が「大阪府立」に変わります。

東淀工業高校や淀商業など大阪市立の学校が大阪府に移管されることになりました。「府立」に名称は変わりますが、教育内容等は引き継がれるということです。

②桜和(おうわ)高等学校が開校されます。

(令和4年度4月から西・南・扇町総合・桜和の4校の生徒が扇町総合の校舎で学校生活を送ります。)

場所：大阪府大阪市北区松ヶ枝町1-38 <JR 桜ノ宮>

教育目標：高い志を持ち、次世代の大阪を創生する人材の育成

学科：教育文理学科(2年から教職教育・国際文化・理数情報の3コースにわかれる)

(教職教育コース)

対話や協働を通じて教育への関心を高め、教職に必要とされる知識・技術を学びます。学校設定科目として2年生では「教育入門」、3年生では「教育体験」があります。

(国際文化コース)

英語によるコミュニケーションを楽しむ体験的学習を通して、国際社会における様々な課題について主体的に考えます。学校設定科目として、2年生では「Intercultural Studies」、3年生では「Teaching Skills」があります。

(理数情報コース)

自然科学と情報の分野に関して広く学び、大学での専門的な学びにつながるしっかりとした基礎学力を身に付けます。学校設定科目として、2年生では「情報コンテンツ」、3年生では「科学研究」があります。

③汎愛高等学校の体育科が改編されます。

これまで体育科(80名)、武道科(40名)と学科別募集だった汎愛高校ですが、今年度の募集から武道科と体育科を一本化しての募集となります。体育科の中に健康スポーツ、アスリート、武道の3つのコースを設置することとなっています。

④都島第二工業高等学校、第二工芸高等学校の改編について

それぞれ都島工業高等学校、工芸高等学校の定時制の過程の総合学科として改編されます。

○都島工業高等学校の定時制の場合

機械系列・電気系列・建築系列・都市工学系列・教養系列の5つの系列が準備されており、幅広い選択科目の中から生徒が自分で科目を選択することができます。

進路質問BOXより

○全日制と通信制の違いを教えてください。

全日制や定時制、通信制といったものは主に学ぶ時間帯によって分けられているものです。

全日制：中学校と同じような時間帯で学習をします。

定時制：午後6時ぐらいから4コマの授業を受ける形態です。全日制と違い、授業数が少ないため卒業するのに4年かかります。通信制を併修することにより3年で卒業することも可能です。

通信制：定められた回数のレポートを提出することにより卒業に必要な単位を取得します。面接指導(スクーリング)のための登校日が設定されています。卒業に必要な単位を取得し3年以上が経過すれば卒業することができます。登校回数が多く設定される「登校型」を設定している学校もありますが、基本的には自分で学習を進めていく必要があります。

高校見学会の案内(■公立 □私立 ◇国立 ●専修、専門 ○その他)

■大阪市立工芸高等学校

場所：大阪府大阪市阿倍野区文の里1-7-2 <谷町線 文の里>

内容：オープンキャンパス

日時：7月17日(土) あれこれ見学 (申込期間 6月1日~7月9日)

9月18日(土) しっかり体験 (申込期間 8月1日~9月3日)

11月20日(土)じっくり見学 (申込期間 10月1日~11月5日)

内容：実技講習会

日時：12月18日(土) (申込期間 11月1日~12月3日)

内容：個別相談会

日時：1月29日(土)

申込：高校HPより各自申込